



よこ 余湖 龍三 議員

将来を考え、早急な施策が必要です

問 民間賃貸住宅の建設に助成の考えは

町長 公約なので、検討していきたい

消滅可能性自治体からの脱却対策

民間消滅可能性自治体から脱却する新たな施策の考えは。

町長「第6次訓子府町総合計画」では、まちづくりの将来指標として令和8年の目標人口を4500人と初めて人口減少の環境の下での計画を策定した。人口増加の特効薬はないと過去の政策は明らかにしているが、全国4割の自治体がこの10年で目標人口を上回ったとの報告もあり先進地に学び本町に生かしていくことも必要

北見のベッドタウンとしての将来はと感している。

町長「地理的条件を見ると北見市のベッドタウンとしての本町の将来性を感じるが町長の考えは。」

町長「本町は北見市をとりまくベッドタウンとして医療、福祉、買い物、レジャーなど多くの町民が都市機能を受けていることは事実である。」

全国的な課題である人口減少については北見市も同様で、旧北見市域では10万人を下回り、本町の人口動態からも北見市への転出が大きく超過している状況だ。

民間賃貸住宅の建設情勢について

町長「ベッドタウンとしての本町の将来性を感じ、施策として民間賃貸住宅の建設に補助をする新たな施策を考えないか。」

町長「民間賃貸住宅の建設に対する助成については、公約の一つとして掲げているが北見地方での市場の低迷、家賃下落など投資に向かう事業者が減少している状況にもある。しかし、町内需要は時期によっては不足する状況にもあるので既存住宅の有効活用による賃貸住宅確保も含め検討していきたいと考えている。」

問

レク公園のトイレの洋式化を早急に

町長

現状では改修が難しい状況だ

町長「レクリエーション公園トイレは使用頻度や使用年齢層などを考え早急に洋式化する必要は。」

町長「レクリエーション公園に設置しているトイレは2か所あり、1か所目は公園入り口のトイレで、大便器の設置数として男子1基、女子2基、多目的1基の合計4基を設置。2か所目は管理棟トイレで男子1基、女子2基の3基を設置。総数で7基が設置されているが、洋式化されているのは多目的トイレの1基となっている。」

現在洋式化が進み子どもは初めて見る和式の便器に戸惑うとの声も聞かれますが、いざれにしても現状では財源の確保などの面で修理が難しい状況にある。



早期の洋式化が求められるレクリエーション公園のトイレ



余湖議員の一般質問を視聴できます